

各 位

2018年5月28日
SBIホールディングス株式会社

**ロシア直接投資基金との FinTech 分野およびバイオテクノロジー分野を対象とした
共同投資に関する契約締結のお知らせ**

当社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾 吉孝）はこのたびロシアの政府系ファンドであるロシア直接投資基金（Russian Direct Investment Fund、以下「RDIF」）と、同国の FinTech 分野およびバイオテクノロジー分野を対象とした共同投資に関する契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。なお本契約は 2018 年 5 月 26 日にモスクワで行われた日露首脳会談における日露経済協力の成果文書の一つに含まれております。

RDIF はロシア国内産業の育成・投資の活性化等を目的として 2011 年に設立された投資基金で、これまでに世界中の投資パートナーと共同で 20 億ドル以上の投資を行ってきています。当社と RDIF は本契約に基づきロシアの Fintech 分野、バイオテクノロジー分野への共同投資ファンドの設立を初めとして幅広くロシアでの投資活動において協力体制を築いていく為に協議を進めてまいります。

SBI グループでは、当社の 100%子会社でロシアにおける商業銀行である SBI Bank LLC（取締役会会長：畑尾勝巳、本社所在地：モスクワ）において、2016 年 5 月の日露首脳会談で安倍首相よりプーチン大統領に提示された日露経済協力 8 項目の具体化に資する取り組みを進めており、2018 年 4 月にはロシア極東開発省の傘下団体である「極東投資誘致・輸出支援エージェンシー」と業務提携を結び、今後日露プロジェクトに参加する日本企業および日本企業のパートナーとなるロシア企業に対する金融支援を行う予定です。

SBIグループでは、これまでも FinTech 分野やバイオテクノロジー分野におけるベンチャー企業に積極的に投資を行っており、両分野のベンチャー企業の投資・育成に豊富な実績を有しています。これまで培ってきたノウハウを活用し、ロシアの次世代の産業育成と投資先ベンチャー企業の企業価値の向上に積極的に取り組むことで、同国の経済・金融の発展に貢献してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126